

近現代史(35) アジア諸国の改革と民族運動②「韓国併合／辛亥革命」

○今回のポイント

低賃金労働力を基盤とする日本の近代産業は国外市場の拡大を求めて朝鮮半島を併合した。
清王朝は辛亥革命で打倒されるも、結局は軍閥が割拠し、事実上の分裂状態に陥った。

【日本の韓国併合】

(1)近代日本の産業構造

①[1. 繊維産業]の発展

・日清戦争前後、繊維産業の機械化 → 欧米への[2. 生糸]輸出、中国への[3. 綿糸]輸出

②日本の近代産業の特徴

⇒ [4. 低賃金労働力]

・国内市場が狭い・・・ ⇒⇒国外市場の拡大&軍事的拡張政策 ⇒⇒ 朝鮮半島進出

(2)韓国併合

■1897 [5. 大韓帝国]

↓ →中国の冊封体制から脱却し、自主独立国であることを示すために改称。高宗は自ら皇帝に即位した。

■1898 [6. 独立協会]がロシアの影響力増大に反対し、中樞院などの国制改革を要求する

↓ → 高宗、独立協会を弾圧し、勅令により強制解散。(一橋大学 2013 大問Ⅲより)

■1904 [7. 日露戦争]勃発！

・[8. 日韓議定書]・・・日露戦争勃発直後、日本軍が韓国全土を保護占領。

↓

・[9. 第一次日韓協約]・・・重要な外交問題について日本との事前協議を約束

↓

■1905 [10. 第二次日韓協約]・・・ソウルに[11. 韓国統監府]設置(初代統監：伊藤博文)

↓
■1907 [12. ハーグ密使事件]…高宗皇帝がオランダのハーグの第二回万国平和会議に密使を派遣！

・高宗を退位させ[13. 第三次日韓協約]・・・韓国内政をも統監府の監督に置き、韓国軍を解散させる。

↓

・[14. 義兵闘争激化]！・・・日本の干渉と圧迫に対抗して闘争。

↓

■1909 [15. 伊藤博文]暗殺事件・・・義兵の[16. 安重根]が満州のハルビン駅で初代韓国統監：伊藤博文を暗殺。

↓
■1910 [17. 韓国併合]…ソウルに[18. 朝鮮総督府]を置き、**武断政治**を展開(初代総督：寺内正毅)

①憲兵・警察制度を整備し、韓国民衆の抵抗を抑圧。

②[19. 土地調査事業]を実施して、所有権の明確でない土地を没収し、日本人に安く払い下げる。

→【経済史的意義】土地を喪失した多くの朝鮮人農民が日本に流入して、日本資本主義を支える低賃金労働者となる。

【辛亥革命】

(1)-1 [20. 光緒新政] ※[21. 西太后]を中心とする清朝保守派による延命措置

○かつて西太后自身が葬り去った変法運動(立憲君主政)に沿って行われる。

↓・[22. 科挙]の廃止、大日本帝国憲法を模範とする憲法大綱、国会開設の公約、袁世凱による新軍

○1911年 責任内閣制が施行 →その構成は満州人皇族・貴族などが多数を占める

・**清朝朝廷が約束した立憲政治が、結局は皇帝専制政治の延命のための手段にすぎないことを暴露。**

・民衆や国政改革に真剣な努力を続けてきた立憲派の人々にも深い失望。

(1)-2 [23. 中国同盟会]

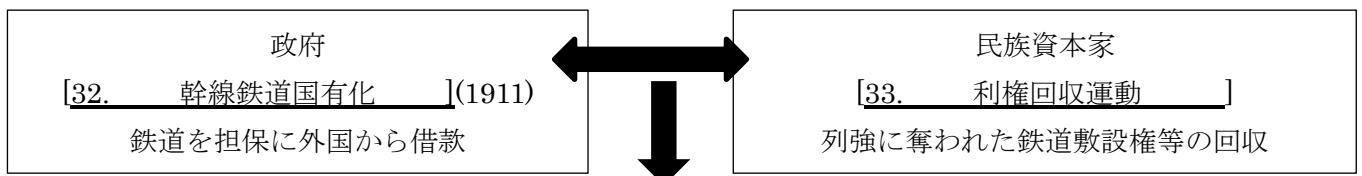
○孫文ばらばらであった革命諸団体の結集をはかり、日本の[24. 東京]で中国同盟会を組織。

・孫文が[25. ハワイ]で組織した[26. 興中会]、章炳麟の光復会、黄興の華興会が結集。

・[27. 三民主義](孫文が提唱した中国革命の基本理念)と[28. 四大綱領](実践プログラム)

29. 民族の独立	30. 民権の伸長	31. 民生の安定
驅除韃虜 (満州族の清朝打倒)	創立民国 (共和国の樹立)	平均地権 (土地所有不平等の是正)
恢復中華 (漢民族による中国)		

(2) 辛亥革命



1911.8 鉄道国有化に反対して四川で武装蜂起が勃発([34. 四川暴動])
1911.10.10 湖北省の武昌で新軍が武装蜂起し、清朝からの独立を宣言([35. 武昌起義])
1912.1.1 [36. 中華民国] 建国 in 南京 (臨時大総統; 孫文)
1912.2 清朝総理大臣袁世凱、革命派と取引して[37. 宣統帝]を退位させる →清朝滅亡

1912.3 [38. 袁世凱]、孫文に代わって臨時大総統に就任→革命派は議会での政権奪取を狙う。
1913.2 臨時約法による総選挙で孫文ら[39. 国民党]が大勝 → 袁世凱は国民党を弾圧。
1913.7 孫文は[40. 第二革命]を叫ぶが失敗して東京に亡命
1913.10 袁世凱[41. 正式大総統]→1914.1 国会停止・大総統の権限強化→1914.5「新約法」
1914.7 孫文ら、[42. 中華革命党]を結成 (先行して6月に孫文が総理)

1915.8 袁世凱[43. 帝政運動]→1915.12 翌年からの帝政復活を宣言→[44. 第三革命]
1916.1 袁世凱帝政開始 → 1916.3 帝政取り消し → 1916.6 袁世凱死亡
☆袁世凱の死後、[45. 軍閥]が北京政府の指導権を争う事実上の分裂状態に陥る。
☆辛亥革命は清朝の皇帝支配を終わらせたが、軍閥の戦乱が中国民衆を苦しめるようになる。

(4) 辛亥革命と旧清朝領域

■1911 辛亥革命

→1911 外モンゴルで独立宣言・1913 チベットで[46. ダライ=ラマ 13世]が独立を主張 → 失敗

■1920[47. モンゴル人民革命党]結成 (スヘ=バートル&[48. チョイバルサン])

→ソ連の[49. 赤軍]の援助を受けて立ち上がり独立戦争を展開、21年に独立を達成。

■1924 [50. モンゴル人民共和国]成立 史上2番目の社会主義国となる。